

株主の皆さまへ

第71期

第2四半期のご報告

2018.04.01 > 2018.09.30

全ては健康を願う人々のために

会長メッセージ

Top Message

皆さまに支えられて、創立70周年を迎えることができました

「全ては健康を願う人々のために」
この信念で全国の医療環境を支えてきました

創業者の松谷義範が東邦薬品(現:東邦ホールディングス)を設立したのが1948年。本年2018年をもちまして、当社グループは創立70周年を迎えました。創業当初はたった7名で医薬品の販売を手がけていた会社が、今では複数の会社が支え合うホールディングスという大きな組織に成長しております。これもひとえに株主の皆さまのご支援の賜物と、深く感謝しお礼申し上げます。今後も皆さまのご指導とご鞭撻のもと、全国の医療環境をしっかりと支え続けていきたいと考えております。70年のあゆみにおいて、当社グループは医薬品の卸売事業だけでなく、調剤薬局事業や、医薬品製造販売と顧客支援システムの開発・提案、物流体制の整備など、皆さまの健康と医療提供体制を支える取り組みを積極的に拡大してきました。その根底にはグループスローガンに掲げる「全ては健康を願う人々のために」という信念があります。

災害時の医薬品物流に関して、
万全の体制を整えていきます

医薬品卸は365日、皆さまの健康を支えるインフラとして不可欠なもので、特に災害時の存在価値は計り知れません。遺憾にも本年2018年は7月の豪雨、台風第21号、大阪府北部地震、北海道胆振東部地震など、いくつかの災害に見舞われました。被災された皆さまと、ご家族の方々に対しまして心よりお見舞い申し上げますとともに、停電や道路寸断が起こり得る有事の際の医薬品物流に関して、より強固な体制を整えなければならないという思いをさらに強めました。今年11月には新たな高機能物流センターとして、中国・四国・九州北部を配送エリアとする「TBC広島」

が稼働いたしました。これまでに培ってきた自動化の技術を一層進化させることでさらなる生産性の向上を目指すと同時に、災害時にも医薬品を安定的に供給することが可能なセンターとなっております。さらに2020年に稼働を目指している東京都大田区、京浜トラックターミナル「ダイナベース」内の総合物流センターは、東京都指定の災害時広域輸送基地ならびに国交省指定の広域物資拠点という立地にあります。そうした場所柄から、単に配送の効率化だけでなく、災害時にも医薬品を安定供給するという社会的使命を全うしていけるものと信じております。

また、今年10月1日に富山県に「北陸東邦株式会社」を発足いたしました。協栄薬品を完全子会社として商号を変更したこの新会社によって、「共創未来グループ」のネットワークは47都道府県のすべてに拠点を置くことになりました。医薬品卸売、調剤薬局、医薬品製造販売、顧客支援システムの開発・提案等の事業という社会的意義を、従来以上に丁寧かつ迅速に果たしてまいります。

なお、当第2四半期の連結業績は、売上高593,635百万円(前年同期比0.4%減)、営業利益4,804百万円(前年同期比12.0%減)、経常利益7,664百万円(前年同期比8.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益4,943百万円(前年同期比3.7%減)となりました。

株主の皆さまには引き続きご支援・ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長 CEO
濱田 矩男





東邦ホールディングス 進化し続けた70年の軌跡

2018年9月17日、東邦ホールディングスは創立70周年を迎えることができました。日本の医薬品流通を支え、皆さまの医療と健康に貢献するため、進化し続ける私たちの「これまで」と「これから」をご紹介します。

TOPICS

2018年10月に「北陸東邦株式会社」が発足
「共創未来グループ」は
全国47都道府県のすべてをカバー

子会社の東邦薬品株式会社が2018年10月1日付で、発行済株式の40%を保有している協栄薬品株式会社の残りの全株式を取得して同社を完全子会社とし、併せて商号を「北陸東邦株式会社」に変更。営業地域は富山県、石川県、福井県で、北陸市場での販売体制を強化していきます。これにより「共創未来グループ」のネットワークは全国47都道府県のすべてをカバーすることになります。

1948年～1967年 東邦薬品(現東邦ホールディングス)の創業	1968年～1977年 ナショナルホールセラーへの道程	1978年～1990年 経営基盤強化と飛躍への布石	1991年～1998年 新仕切価制度への移行と経営革新	1999年～2008年 共創未来グループの発足	2009年～2019年 ホールディングス制への移行
<p>1948年 わずか7名で医薬品の販売を開始</p> <p>創業者の松谷義範(写真右)が、東京都世田谷区北沢に東邦薬品を設立。</p>  <p>1949年 一般医薬品販売業者の認可を取得</p> <p>東京都文京区雑司が谷に工場を設置し臨床試験の製造を開始</p> <p>1950年 医薬品製造業者として認可</p> <p>医薬品の製造を開始</p> <p>1951年 下請け製造から自家製品に転換</p> <p>1952年 東京都世田谷区北沢に小売薬局「東邦薬局」を開局</p> <p>大阪支店を設置</p>	<p>1968年 創立20周年を迎え本社社屋を新設</p> <p>東京都世田谷区代沢に本社社屋を新設。全国規模の医薬品卸(ナショナルホールセラー)への道を歩む拠点に。</p>  <p>1969年 物流の適正化に向け、システムを導入</p> <p>物流の適正化と在庫管理のシステム化を図るため、電子計算機を導入。</p>  <p>1970年 東北薬品を設立</p> <p>宮城県仙台市に合併会社「東北薬品株式会社」(のちに東邦薬品株式会社に合併)を設立。</p>	<p>1980年 東京店頭登録銘柄として株式を公開</p> <p>1986年 初の顧客支援システムとなる在庫管理システムを導入</p> <p>1988年 トータル物流への第一歩を踏み出す</p> <p>東京都大田区に東京ブロック流通センター(のちのTBC平和島)を開業。</p>  <p>東邦システムサービスを設立</p> <p>本社電算部門を独立させて、東邦システムサービスを設立。</p> <p>1990年 受発注オンライン化に取り組むCM-NET協議会が発足し、翌年に医薬品を受注</p> <p>在庫管理端末「CM-1000MIRA」をリリース</p>	<p>1991年 埼玉県大宮市に埼玉流通センター(のちのTBC大宮)を開業</p> <p>1995年 診療予約システムをリリース</p> <p>院内での待ち時間解消を目指し、診療予約システムシリーズの礎となる「LXMATE」を開発。電話の自動音声ガイドを使うことで診療時間外でも予約が可能に。</p> <p>1997年 医薬品発注端末をリリース</p> <p>医薬品発注端末「ENIFmini」を開発。本機を使って医薬品を発注すると、納品情報がフィードバックされる仕組みは当時としては画期的。</p>  <p>1998年 医薬品分割販売を開始し、東京都に「PPF(Pharmacy For Pharmacies)」(のちのPPF代沢)を開業</p>	<p>1999年 共創未来グループが誕生</p> <p>日本全国の医薬品卸売企業と資本・業務提携を結び、当社を中核とする「共創未来グループ」を形成。</p>  <p>2000年 コールセンターを開業</p> <p>2004年 東京証券取引所 市場第一部に指定</p> <p>コールセンターに音声認識システムを導入</p> <p>2005年 合同東邦を完全子会社化</p> <p>2006年 営業支援端末を開発・導入</p> <p>音声認識機能を搭載した端末「Meissa」を開発・導入。リアルタイムでの在庫・商品価格検索や受注処理等が可能に。</p> <p>2007年 インターネット予約システム「SELENE」をリリース</p> <p>2008年 薬局共創未来研究会(のちの薬局共創未来)を発足</p> <p>本間東邦、幸耀、山口東邦、小川東邦等を完全子会社化。</p>	<p>2009年 東邦ホールディングスに商号変更</p> <p>グループの企業価値の増大を目指し、持株会社制へ移行。東邦ホールディングスへと商号を変更。傘下の医薬品卸売事業会社(東邦薬品)、調剤薬局事業会社(ファーマクラスター)に事業を継承。</p> <p>音声認識薬歴作成支援システム「ENIFvoice」(のちのENIFvoice SP)をリリース</p> <p>2011年 Webサイト「e健康ショップ」を開業</p> <p>2012年 「初診受付サービス」をリリース</p> <p>医療材料分割販売「ENIFme」を開始</p> <p>2013年 調剤薬局7社を統合し、ファーマみらいを設立</p> <p>2014年 TBC埼玉がロボット大賞ロボットビジネス・社会実装部門優秀賞を受賞</p> <p>2016年 医薬品製造販売会社、共創未来ファーマの発足</p> <p>2017年 「エニファース」と「ENIFvoice SP+A」をリリース</p> <p>2018年 「ENIFvoice Core」をリリース</p> <p>TBC広島を開業</p> <p>2020年～ 国内最大規模の総合物流センターを開業予定</p> 

財務ハイライト (2018年9月30日現在)

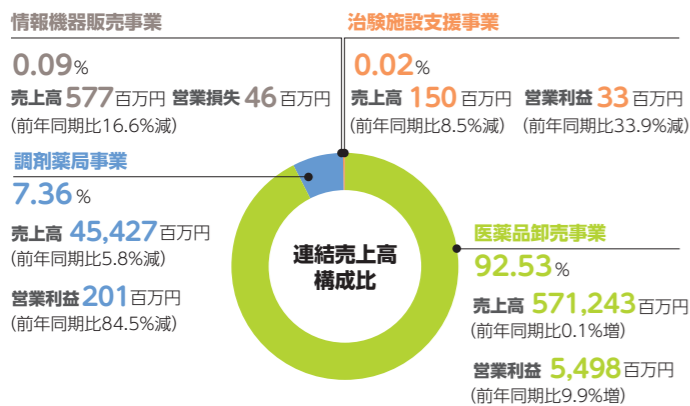
Financial Highlights

Point 1 厳しい医療用医薬品市場環境の下
売上・利益とも計画を達成

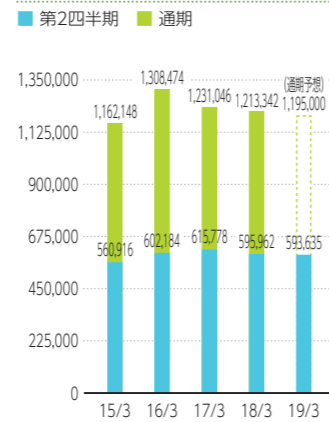
Point 2 収益性向上のため、単品単価交渉、
顧客支援システムの普及を促進

Point 3 配当は、前期に引き続き
年間30円を予定

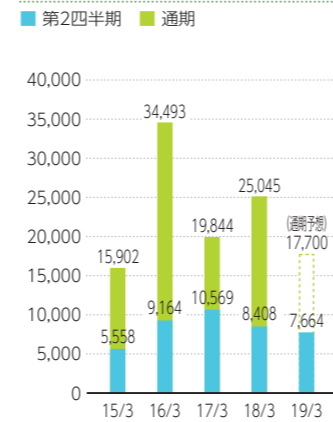
事業セグメント別情報



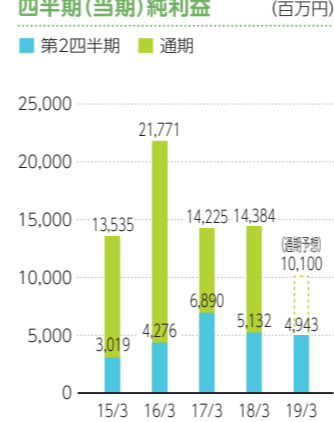
売上高 (百万円)



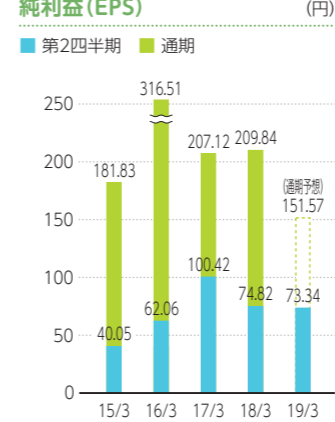
経常利益 (百万円)



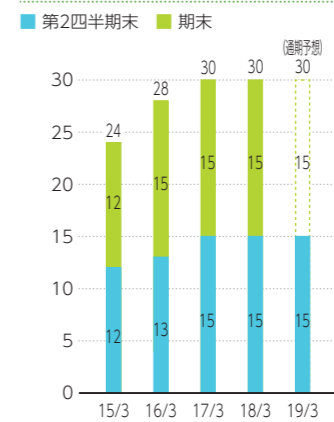
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)



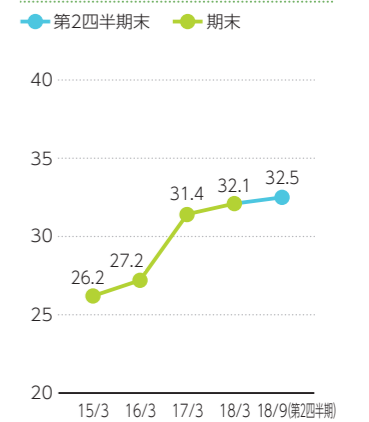
1株当たり四半期(当期) 純利益(EPS) (円)



1株当たり配当金 (円)



自己資本比率 (%)



※15/3～18/3は期末の数値、18/9は第2四半期末の数値を掲載

▶ 会社データ

会社名	東邦ホールディングス株式会社
本店	〒155-8655 東京都世田谷区代沢5-2-1 電話番号：03(3419)7811
丸の内 オフィス	〒100-6613 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー13F 株式担当：03(6838)2801 IR担当：03(6838)2803
設立	昭和23(1948)年9月
資本金	106億49百万円
株式	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード:8129)
従業員数	8,020名(連結)
グループ 会社	医薬品卸売事業：東邦薬品(株) 調剤薬局事業：ファーマクラスター(株) 医薬品製造販売事業：共創未来ファーマ(株) 情報処理事業：(株)東邦システムサービス 不動産事業：東邦不動産(株) 臨床試験受託・支援事業：(株)東京臨床薬理研究所 情報処理機器の企画・販売業：(株)アルフ スペシャリティ医薬品関連事業：オーファントラストジャパン(株) 院内物流支援事業：(株)ホスピタルパートナーズ 企業経営・医療経営コンサルティング：(株)ネグジット総研 情報提供サービス業務、等：(株)eヘルスケア 通所介護施設の運営：共創未来メディカルケア(株)

▶ 役員

代表取締役会長 CEO	濱田 矩男	取締役	河村 真
代表取締役副会長	河野 博行	取締役相談役	松谷 高顕
取締役社長	加藤 勝哉	取締役(社外)	渡邊 俊介
取締役副社長	枝廣 弘巳	取締役(社外)	村山 昇作
取締役副社長	藤本 茂	取締役(社外)	永沢 徹
専務取締役	森久保 光男	監査等委員である取締役	清水 英行
常務取締役	有働 敦	監査等委員である取締役(社外)	戸梶 幸夫
取締役	本間 利夫	監査等委員である取締役(社外)	中村 耕治
取締役	松谷 竹生	専務執行役員	高田 龍三
取締役	内藤 温子	執行役員	小川 健吾
取締役	馬田 明	執行役員	上野 淳
取締役	中込 次雄	執行役員	佐藤 弘

▶ 株主メモ

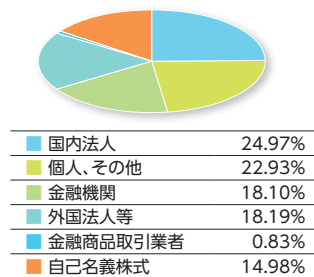
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催いたします。
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
公告方法	電子公告(https://www.tohohd.co.jp/)による。 (止むを得ない事由により電子公告できない場合は、 日本経済新聞に掲載する。)
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00)

(ご注意)

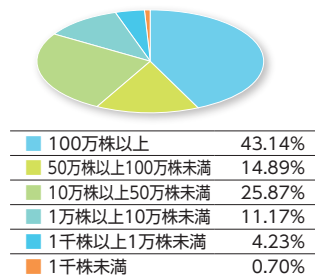
- 株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三井住友信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三井住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三井住友信託銀行)にお問合せください。
なお、三井住友信託銀行全国各支店にてお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

▶ 発行可能株式総数 192,000,000株
▶ 発行済株式の総数 78,270,142株
▶ 株主数 4,200名

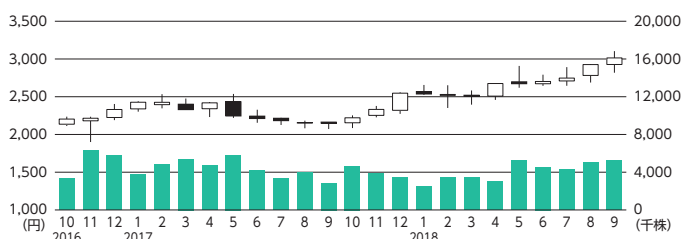
▶ 所有者別株式分布状況



▶ 所有株数別株式分布状況



▶ 株価および売買高の推移(月足)



▶ 株主優待制度

毎年3月31日(当社期末)最終の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有の株主さまといたします。

2018年3月期の贈呈商品例 ▶

保有株式数に応じて以下の商品を贈呈いたします。

100株以上1,000株未満 保有の株主さま	1,000円相当の 当社取扱商品
1,000株以上 保有の株主さま	3,000円相当の 当社取扱商品

※ご優待内容については見直しをすることがございます。

贈呈時期 毎年7月中の送付を予定しております。

▶ 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、特別口座に記録されている場合と、証券会社の口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、該当の窓口にお問合せください。

特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式の買取請求 ●住所・氏名等の変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定(*) ●マイナンバーに関するお届出・お問合せ 	特別口座の 口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00) https://www.smtb.jp/personal/agency/
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿 管理人

(*)特別口座に記録された株式を全所有の株主さまは、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
<ul style="list-style-type: none"> ●郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿 管理人 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ☎ 0120-782-031(平日9:00~17:00)
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。